

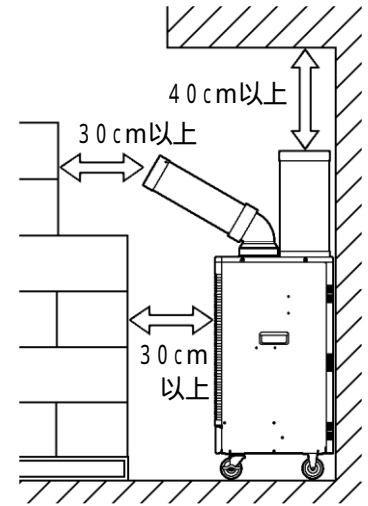
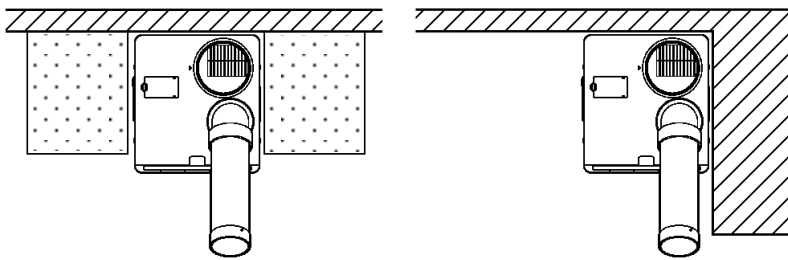
4 準備

安全にご使用いただくために、必ず「1 安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

1. 本体の設置

フィルター部前面および冷風ダクト、排気リードダクトの吐出し方向に障害物のない場所に設置してください。

フィルター部が前面1か所だけなので、壁にピッタリと寄せて設置でき、狭い空間でもコンパクトに設置が可能です。



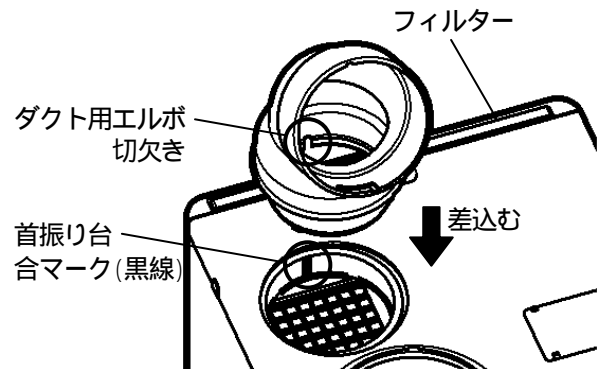
注記 塩酸、硫酸など著しく金属を腐食させるガスや蒸気が存在する場所に設置しないでください。
* ガス漏れ、性能低下の恐れがあります。

2. 冷風ダクトの取付け

(1) ダクト用エルボの取付け

首振り台の合マーク（黒線）の位置に、ダクト用エルボの切欠きを合わせて差込みます。

ダクト用エルボを差込んだ後、軽く左右に回して、切欠き位置と合マークをずらし、エルボが抜けないようにしてください。



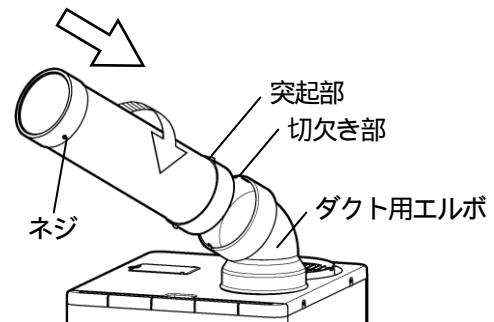
注記 ダクト用エルボが首振り台に対して均一に装着されているか確認してください。浮き上がっている部分があれば、差込み直してください。

(2) 冷風ダクトの取付け

ダクト用エルボの切欠き部に、冷風ダクトの突起部を合わせて差込み、右側に止まるまで回します。（切欠き部にはダクト抜け止めのための段差がありますが、それを越えて右に止まるまで回してください。）
ネジ側は切欠き部には入りません。

ダクト用エルボを回して、送風したい向きに冷風ダクトを向けてください。

* 送風範囲は、9 ページ「風向き調節」の項をご参照ください。

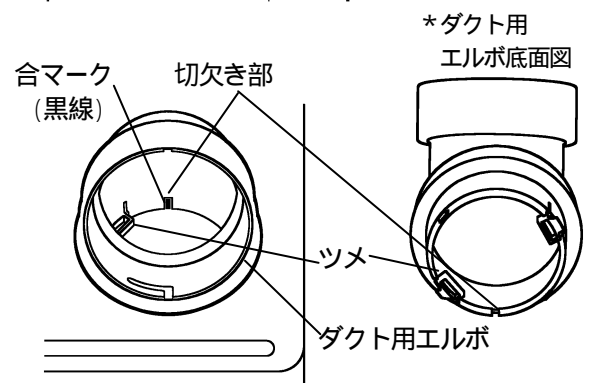


(3) ダクト用エルボを取外すとき

冷風ダクトを取外します。

ダクト用エルボを左右に回して、ダクト用エルボの切欠き部から首振り台の合マーク（黒線）が見える位置を探し、黒線の位置に切欠きを合わせます。

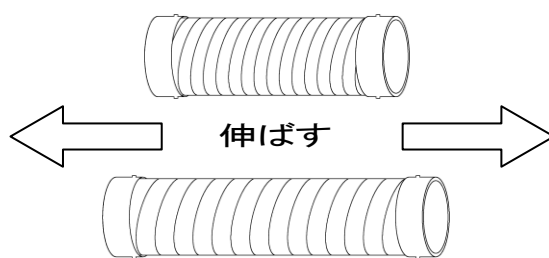
ダクト用エルボ内のツメの下を指で引っ掛けて、少し手前に引きながらダクト用エルボを上へ引抜きます。



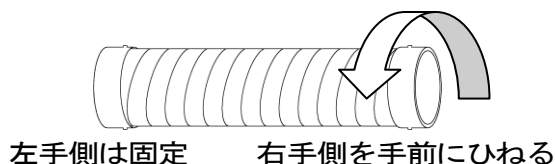
●冷風ダクトの柔軟性に関するお知らせ

冷風ダクトがやわらかく、冷風吹き出し口が垂れ下がる場合は、下記の方法で、冷風ダクトの腰を強くしてください。

- ① 冷風ダクトの両端を左右に引っ張り、伸ばしてください。

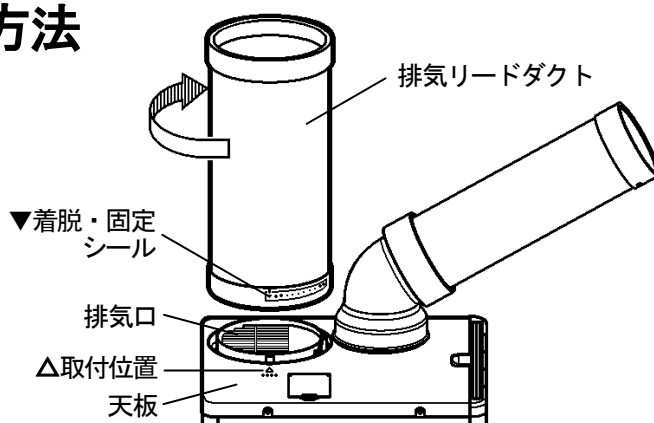


- ② 両端のダクトキャップを両手でつかみ、冷風ダクトをひねります。
左手側を固定し、右手側を手前に1～2周ひねると、冷風ダクトの腰が強くなります。



3. 排気リードダクトの着脱方法

- ① 排気リードダクトの「▼着脱・固定シール」の▼印を、天板の「△取付位置」に合わせて、排気口に垂直に差込んでください。
- ② 排気リードダクトを時計回りに回し、シールの「固定」文字を、天板の「△取付位置」に合わせます。固定されるとカチッと音がします。
- ③ 排気リードダクトを外すときは、排気リードダクトの▼印が天板の「△取付位置」に合うまで反時計回りに回して、垂直に持ち上げると抜けます。



注記

- ①排気リードダクトの中にものを落したり、棒などを入れないでください。内部部品を傷めたり、故障の原因になります。
- ②排気口を塞がないでください。機能を妨げ、故障の原因になります。

(別売品) 延長排気ダクト : 品番 TS-HD1804

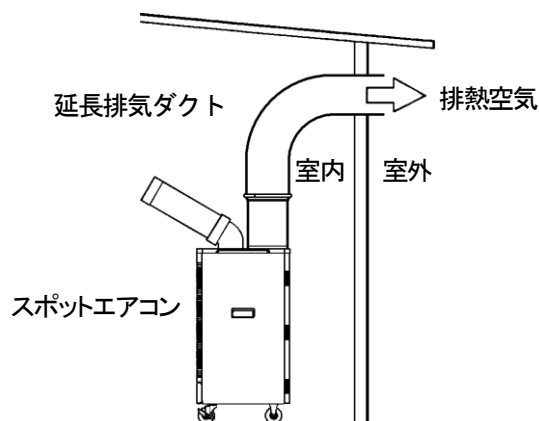
別売の延長排気ダクト (口径φ175mm×長さ4m) を排気口に接続すると、室外に排熱空気を排出できます。

標準付属品の排気リードダクトに、排気ダクトを接続してご使用ください。

接続方法は、「延長冷風ダクト(別売品)」と同じ手順です。次ページ「延長冷風ダクト」の項をご参照ください。

注記

- ①壁などに穴を開けて排気ダクトを設置する場合は、工事業者などにご依頼ください。
素人工事は、雨漏りなどのトラブルの原因になります。
- ②排気ダクトの先端を細く絞ったり、塞いだりしないでください。
機能を妨げ、故障の原因になります。
- ③排気ダクトの中にものを落したり、棒などを入れないでください。
内部部品を傷めたり、故障の原因になります。
- ④周囲温度40℃以上の場所では、別売の延長排気ダクトは使用せず、標準付属品の排気リードダクトをご利用ください。
冷えが悪くなる可能性があります。



(別売品) 延長冷風ダクト : 品番 TS-RD1255

延長冷風ダクト(内径φ125mm×長さ5m)を用意しています。
作業場所の近くに本機を設置できないときなどにご利用ください。

《延長冷風ダクトの切断》

延長する長さに合わせて、延長冷風ダクトを切断してご使用ください。

- ① 切ろうとするダクト部分をマイナスドライバーのように先端が鋭利なものでこじります。
- ② ダクトの溝を外し、はさみかニッパーで切断します。



《口径を変化させる》

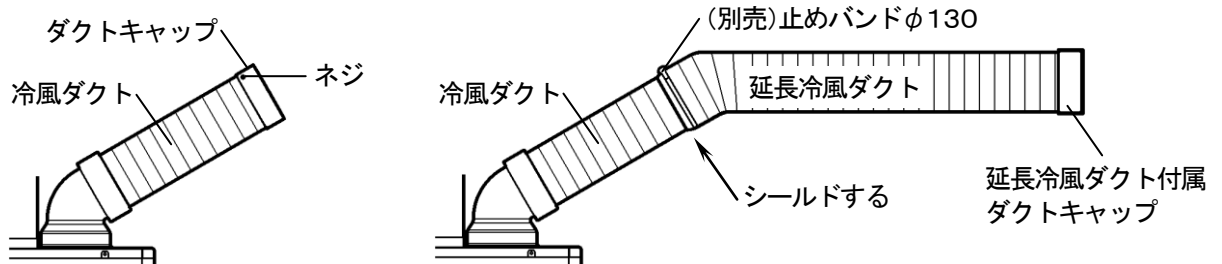
ダクトを左にねじると口径が小さくなり、風速をアップすることができます。

注記 排気口先端を過度に細く絞ると、能力低下や故障の原因になります。ご注意ください。



《冷風ダクトに延長冷風ダクトを接続する》

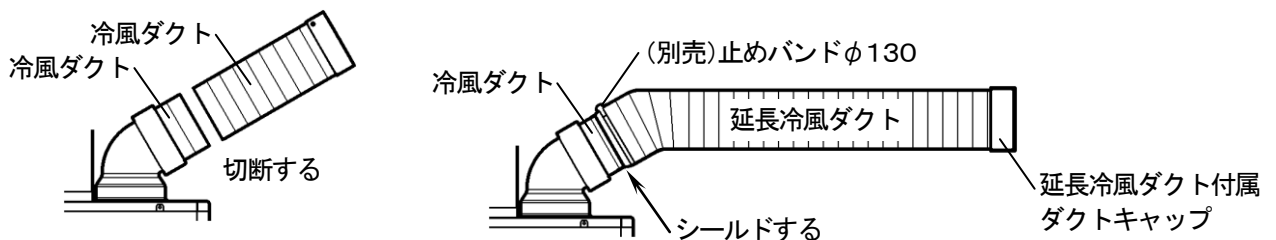
- ① ダクトキャップのネジをゆるめて、冷風ダクトのダクトキャップを取外してください。
- ② 延長冷風ダクトを、冷風ダクトにかぶせて先端を絞り、シールドして、止めバンドで止めてください。
- ③ 延長冷風ダクトに付属のダクトキャップを接着剤などで固定します。



注記 排気リードダクトのダクトキャップはボンドで固定されているので外れません。排気リードダクトを延長する場合は、切断するか、ダクトキャップの上から延長排気ダクトをかぶせて接続してください。

《冷風ダクトを切断して延長ダクトを接続する》

- ① 冷風ダクトを切断します。
- ② 冷風ダクトに延長冷風ダクトをかぶせて先端を絞り、シールドして、止めバンドで止めてください。
- ③ 延長冷風ダクトに付属のダクトキャップを接着剤などで固定します。



《延長冷風ダクトを固定する》

延長冷風ダクトは、ワイヤーなどで天井から吊るすか、壁面にしっかりと固定してください。

注記 延長冷風ダクトをご使用の場合は、ダクトを首振りさせないでください。
* 首振り装置の故障の原因になります。